

若者の移住定住施策について

- ① 鳥取市の現状について
- ② 移住定住支援及び取組について
- ③ 若者世代の移住定住の取組について

【参考資料】

- ・鳥取市定住促進・Uターン相談支援パンフレット
- ・鳥取市ワーケーションガイド

令和2年11月30日 鳥取市政懇話会

①鳥取市の現状

・2020年版住みたい田舎 ベストランキング

子育て世代が住みたい田舎部門 第1位 総合及び若者世代が住みたい田舎部門第2位 総合部門8年連続ベスト10入り

・移住定住世帯数の年代別割合

移住者の割合を見ると、40代までが85%を占めている。

・実際に鳥取市に移住された方の声

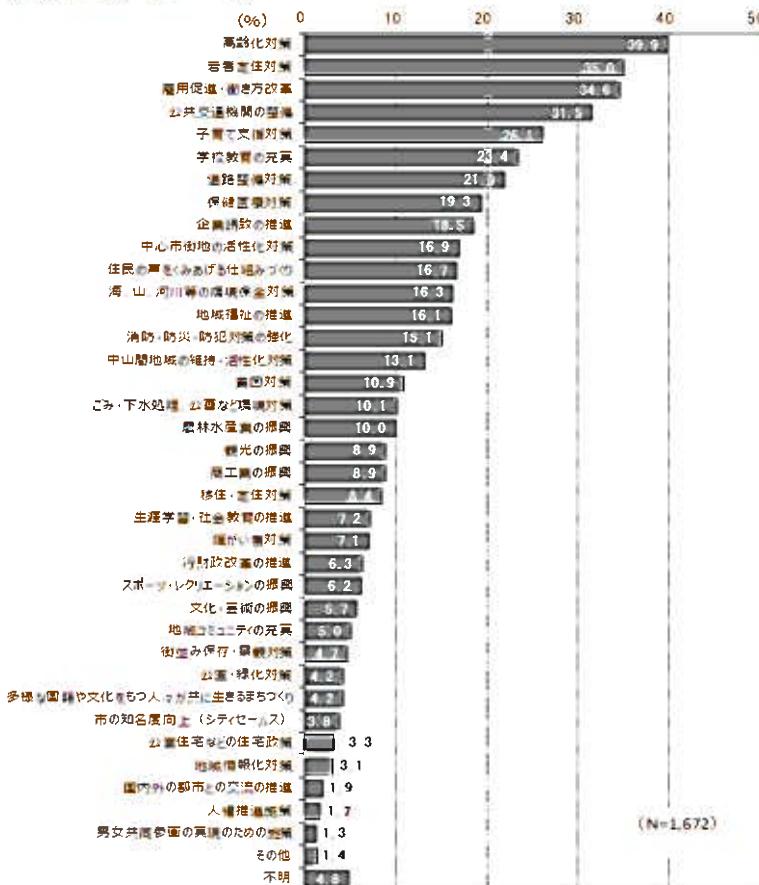
よ か つ た 点	<ul style="list-style-type: none">森のようちえんでの子育て。保護者に移住者も多く、知り合いができた。知り合いがない中で、ふるさと鳥取県定住機構からコミュニティを紹介してもらえた。Uターンしたが、同級生が都会に出ていて周りにいない中、ワークショップやイベント等で新たな出会いがあった。都会で保育園に入れないとと言われUターンし、仕事、住まいの支援もしてもらえた。移住には仕事が課題だが、やりがいのある仕事と出会えた。鳥取の人が暖かくて優しい。それを発信していきたい。子どもの体験イベント等が本格的である。渋滞があまり無い。鳥取西道路開通で、関西が近くなった。
改 善 さ れ た ら よ い と 思 う	<ul style="list-style-type: none">公共交通機関の充実。若い人に来てもらえるような鳥取の強みが必要。中・高校生が放課後や休日に過ごす施設が少ない。大学生も中心市街地にアルバイトでしか来なくなってしまい、若い世代が集まらない。学生向けのサービスが少ない。中心市街地に、活気あるスポーツができる場所が必要。地域のお祭りなど、地元によい思い出を残す体験が必要。若者は一回県外に出たくなるが、地域への誇りがあればいつか懐かしくなる。そういう気持ちを持たせること。

・令和元年度鳥取市民アンケート調査の結果

住みよいまちにするために優先すべき施策 第2位

◇優先すべき施策については、「高齢化対策」が39.9%と最も多く、次いで「若者定住対策」35.0%、「雇用促進・働き方改革」34.6%の順となっている。

(図表 優先すべき施策／全体 (%))



②移住定住支援及び取組について

移住定住推進

- ・鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口の開設及び専任相談員の設置
- ・首都圏・関西圏での移住定住相談員の配置
- ・鳥取市移住・交流情報ガーデンの設置及びコンシェルジュの配置
- ・東京・大阪での移住定住相談会の実施

住まい

- ・お試し定住体験施設での鳥取暮らし体験
- ・UJターン者住宅利活用推進事業での空き家改修助成等
- ・地元の団体に移住者向けの空き家情報の収集・発信などを委託
- ・民間賃貸住宅に入居した若者夫婦・子育て世代に対する家賃補助

就職・若者への定住支援

- ・UJターン希望者への無料職業紹介
- ・とっとりふるさと就農舎による農業研修
- ・UJターン支援登録された方へ仕事・住まい・暮らし等の情報提供や市内で行う就職活動に要する交通費の一部を補助
- ・市内企業の人材確保及び若年者の市内企業就職の促進を図るため従業員の奨学金返済を支援する中小企業を応援

③若者世代への移住定住の取組について

環境整備	超高速情報通信網の整備	若者定住
<p>働き方</p> <p>ワーケーション誘致への取組</p> <p>密接・密集を避け、観光地・リゾート地など地方で働きながら観光し、地域の方と交流することで、労働生産性とワークライフバランスの両立を図る「ワーケーション」という働き方が広がりつつある。</p> <p>本市でも、都市から地方への新しい人の流れを取り込むべく、次の取り組みを進める。</p> <p>■鳥取市ワーケーションガイドの作成</p> <p>ワーケーション候補地としての鳥取市の魅力を対外的に広報するガイドを作成する。</p> <p>■モデルプラン作成及びモニターツアー実施</p> <p>実際に来られる場合の具体的なプランを策定し、民間事業者主体によるモニターツアーを実施する。</p> <p>■SNS等を活用した情報発信</p> <p>公式ウェブサイトやSNS等を活用して、鳥取市の魅力を積極的に情報発信する。</p>		<p>若者定住への取組</p> <p>■麒麟のまち婚活サポートセンター</p> <p>結婚による若者定住を促進し、地域の人口増加を図るために平成26年11月に開設。出会いから結婚まで切れ目のないサポートを行っている。</p> <p>■とっとり若者地方創生会議</p> <p>本市の若者定住やまちづくりについて調査・研究し、まちの賑わいを創出する自主的な取組を行っている。</p> <p>■明治大学との連携</p> <p>本市は、明治大学の初代校長 岸本辰雄氏の出身地であり、連携協定を締結している。明治大学の学生で結成する「創立者のふるさと活動隊」を受け入れ本市の魅力を紹介している。その活動報告として、大学内において鳥取の魅力を紹介するなど、関係人口創出の一翼を担っている。</p>

関係人口	関係人口を増加させる取組
<p><関係人との繋がりから生まれる未来構想プロジェクト（総務省モデル事業）></p>	
■実施主体：鳥取市（鹿野町総合支所）・NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会	
■ターゲット：①都市部のフリーランス、アーティスト、②都市部の大学生	
■取組概要：①自分の仕事や作品制作をしながら、地域の活動に関わり、持続可能なまちづくりに向けて協働・提案するワークショップ、報告会等を開催する。	
②鹿野町河内集落が取り組んでいる「果樹の里山プロジェクト」に参画する。	
◎都市部の人材や大学生と関係性を深める ⇒ 将来的な移住者につながることを期待	

【参考資料】先進地のワーケーションの実績と全国への広がり

(「和歌山県におけるワーケーションの取り組み」より)

Work (仕事) + Vacation (休暇)

ICTの活用等をすることで、リゾート地や地方など、普段の職場とは異なる場所で、働きながらも地域の魅力に触れるこことできる取組

いつもどおりの仕事を行いながら、
いつもと違う場所（普段の生活圏外）に滞在し、
いつもと違う経験・体験をすることができる

企業ではInnovation
個人ではMotivation / Education
地域ではCollaboration

- 平成29年度より、全国の自治体に先駆けて「ワーケーション」の取組を開始
- Work × Innovation × Collaboration をテーマに企業向けのワーケーションを推進

○ワーケーション体験者の増加

平成29年度～令和元年度の3年間で**104社910名**がワーケーションを体験



○ワーケーションをきっかけとしたビジネスの出現



（三菱地所 workation site 南紀白浜）（日本能率協会マネジメントセンター 地方創生研修）（ホテルシーモアレジデンス@白浜町）

「ワーケーション自治体協議会」参加自治体

順位	自治体	都道府県	会員登録	会員登録	会員登録
1	福島県	福島県	1	1	1
2	群馬県	群馬県	2	2	2
3	新潟県	新潟県	3	3	3
4	山梨県	山梨県	4	4	4
5	石川県	石川県	5	5	5
6	奈良県	奈良県	6	6	6
7	三重県	三重県	7	7	7
8	滋賀県	滋賀県	8	8	8
9	京都府	京都府	9	9	9
10	鳥取県	鳥取県	10	10	10
11	岡山県	岡山県	11	11	11
12	広島県	広島県	12	12	12
13	福井県	福井県	13	13	13
14	香川県	香川県	14	14	14
15	鹿児島県	鹿児島県	15	15	15
16	長崎県	長崎県	16	16	16
17	沖縄県	沖縄県	17	17	17
18	新潟市	新潟市	18	18	18
19	福井市	福井市	19	19	19
20	元町	元町	20	20	20
21	佐賀市	佐賀市	21	21	21
22	二ヶ領町	二ヶ領町	22	22	22
23	佐賀郡	佐賀郡	23	23	23
24	大分市	大分市	24	24	24
25	小国町	小国町	25	25	25
26	由布院町	由布院町	26	26	26
27	別府市	別府市	27	27	27
28	大分郡	大分郡	28	28	28
29	日出町	日出町	29	29	29
30	筑前町	筑前町	30	30	30
31	豊前町	豊前町	31	31	31
32	日出町	日出町	32	32	32
33	豊前町	豊前町	33	33	33
34	いわき市	いわき市	34	34	34
35	越後田舎町	越後田舎町	35	35	35
36	柏原町	柏原町	36	36	36
37	柏原町	柏原町	37	37	37
38	柏原町	柏原町	38	38	38
39	柏原町	柏原町	39	39	39
40	柏原町	柏原町	40	40	40
41	柏原町	柏原町	41	41	41
42	柏原町	柏原町	42	42	42
43	柏原町	柏原町	43	43	43
44	柏原町	柏原町	44	44	44
45	柏原町	柏原町	45	45	45

1道16県117市町村が参加！

4

【参考資料】高校生・大学生の将来的な定住意向について

(令和元年度高校生・大学生アンケート調査より)

◆高校生アンケートの結果◆

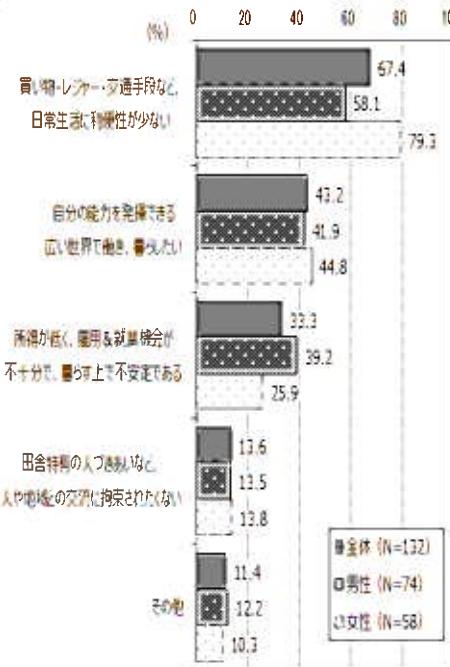
図表 将来的な鳥取市への定住意向／全体、男女別



図表 鳥取市に定住したい理由（複数回答）／全体、男女別

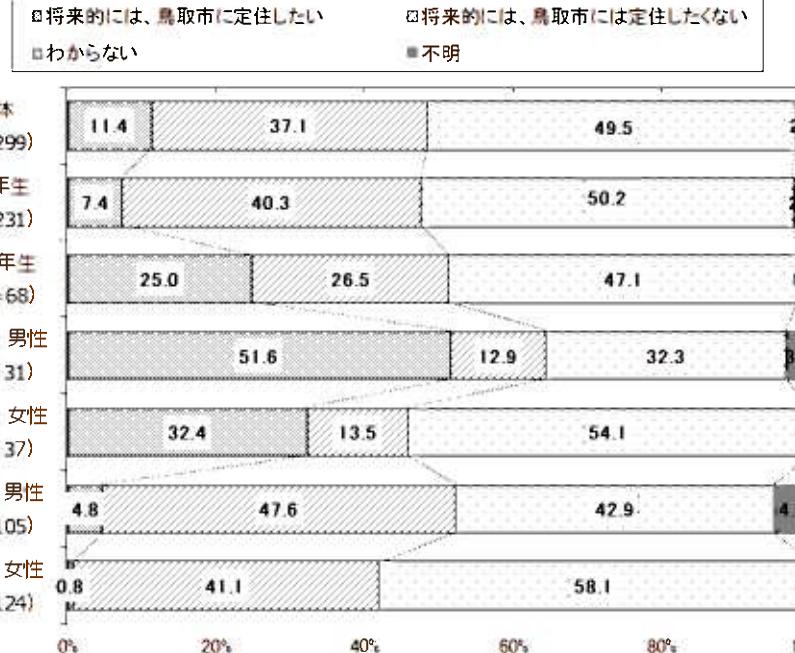


図表 鳥取市には定住したくない理由（複数回答）／全体、男女別



◆大学生アンケートの結果◆

図表 将来的な鳥取市への定住意向／全体



県内：県内出身者 県外：県外出身者

（自由記述：高校生・大学生に共通の意見）

- ・交通の便をよくしてほしい。（汽車、バスの本数）
- ・娯楽施設、映画館、商業施設など若者向けの施設がほしい。
- ・人が優しく自然がたくさんあるのがよい。
- ・何も無い、田舎であることなどを逆にPRしていくべき。
- ・若者がいたいと思わせるような何かとび抜けた魅力があればよい。
- ・大人になってからは住みやすいが、学生には不便が多い。